

## 八ヶ岳山麓研修旅行

6月19(日)、20(月) 場所 尖石縄文考古館、平山郁夫美術館 他

## 概要

6月19日(日) 新宿発～茅野駅～考古館～八ヶ岳景観(平沢峠)～清泉寮

朝新宿を発ち、午後、尖石縄文考古館を見学。ベテラン説明者に案内頂く  
遺跡では土偶は全て壊されている由。壊されずに残った数少ない土偶が展示されている



土器展示品



縄文のビーナス土偶



仮面の女神土偶

## 縄文文化繁栄 最後の地 八ヶ岳～諏訪湖近辺の森と湖

- ・縄文文化(狩猟文化)、弥生文化(水耕文化)、両文化最後の激突の地域  
西方から水耕弥生文化が東進してきたが八ヶ岳近辺の狩猟縄文文化を支配できず  
一旦青森東北へ弥生水耕文化が移り南下。八ヶ岳、諏訪湖近辺の狩猟縄文文化とこの地域で激突した。  
この近辺が豊かな森林に恵まれて縄文狩猟文化が発展。最後の縄文文化の地となった。従ってこの地域に縄文遺跡が多い
- ・諏訪大社：出雲大社に祀られている大国主の尊の子供タケミナカタを祀っている  
御柱について、タケミナカタは大国主の尊の国譲り方針に反対して、諏訪まで逃げて来た。この地に水耕技術を伝えた。最後には大国主の尊一族に滅ぼされ諏訪から出ない条件で諏訪神社に祀られた。諏訪の御柱は森の神(縄文文化)象徴として、又弥生文化ー縄文文化融合の象徴として今日まで受け継がれている。その時結果として神社の四隅を仕切った、という話が残っている

見学後、車で移動。平沢峠からの八ヶ岳眺望を期待していたが、生憎の雨で視界不良  
漸く清泉寮に到着し、かけ流し温泉入浴。夕食は清泉寮のレストランで、GSSG 大先輩ご夫妻に参加頂き  
楽しく懇談



清泉寮玄関にある建設者のポールルッシ像の前で記念撮影

**6月20日（月） 清泉寮近辺散策～平山シルクロード美術館～三分一湧水～小淵沢～新宿**

朝食後、清泉寮近辺散策 雨も上がり富士山、八ヶ岳の眺望を望むことが出来た

清泉寮を発ち、JR 甲斐小泉駅に移動

平山シルクロード美術館見学。解説者より懇切丁寧な説明を受ける

・主な展示物：

・シルクロードの仏達：ガンダーラ、アフガニスタンで発掘された仏像類

・平山画伯作：・洛中洛外シリーズ ・大シルクロードシリーズ

下記 トルコ（ヨーロッパ）へ向かうキャラバン隊の昼と夜の行進絵は圧巻



美術館外観



大シルクロードシリーズ（右：昼の行進 左：夜の行進）



平山郁夫美術館前にて

昼食後、三分一湧水見学（日本名水100選）

見学後、甲斐小泉を発ち、小淵沢を經由して新宿着

予定通り終了 全員無事帰宅

歴史（縄文文化、ガンダーラ、シルクロードの時代）を学び、美術と自然を楽しむことが出来ました

GSSG 大先輩とも懇談出来有意義な研修旅行でした